

平成 11 年 10 月 18 日

東京国際空港(羽田)東旅客ターミナルビル基本設計業務に関する 契約相手方決定について(お知らせ)

日本空港ビルディング株式会社
代表取締役社長 丹羽 晟

東京国際空港(羽田)東旅客ターミナルビル基本設計に関する契約先候補者について「大型公共事業への参入機会等に関する我が国政府の追加的措置について」(1991年7月閣議了解)の枠組みに則り、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

今後、下記契約先候補者に、業務内容、契約条件を提示の上、価格等について交渉し、合意を得れば契約相手方といたします。

記

【件名】

東京国際空港(羽田)東旅客ターミナルビル基本設計

【契約先候補者】

MHS・NTT ファシリティーズ・シーザーペリ・JTEC 共同企業体(株式会社 松田平田、株式会社 エヌ・ティ・ティファシリティーズ、シーザー・ペリ アンド アソシエーツ ジャパン 株式会社、日本輸送エンジニアリング株式会社)

以上

東京国際空港(羽田)東旅客ターミナルビル基本設計業務に関する 契約先候補者の決定について

日本空港ビルディング株式会社は、東京国際空港沖合展開事業の進ちよくに併せ、東旅客ターミナル地区に、ターミナルビル(宿泊施設を含む)の建設を予定しております。

当該ターミナルビルの建設に先立ち、経済性、効率性、利便性を追求した、21世紀に相応しい旅客ターミナルビルの基本設計業務を発注することとしており、契約先候補者を、「大型公共事業への参入機会等に関する我が国政府の追加的措置について」(1991年7月閣議了解)の枠組みに則り、プロポーザル方式により選定することとし、参加希望者の中より、応募資格要件等を審査のうえ、3グループを招請し、9月6日までにプロポーザルの提出を受け、当社「審査会」にて慎重に審査した結果、次の共同企業体を契約先候補者として決定いたしました。

MHS・NTT ファシリティーズ・シーザーペリ・JTEC 共同企業体

(株式会社 松田平田、株式会社 エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ、シーザー・ペリ アンド アソシエーツ ジャパン 株式会社(米国系)、日本輸送エンジニアリング株式会社)

今後、当社は、上記契約先候補者と業務内容、契約条件を提示の上、価格等について交渉し、合意を得られれば、契約相手方とすることとしております。

なお、今後の予定は、以下のとおりとなっております。

基本設計 平成 11 年 11 月頃～平成 12 年 6 月頃

実施設計 平成 12 年 7 月頃～平成 13 年 6 月頃

建設工事 平成 13 年度内着工～平成 15 年度未完成予定

ターミナル規模 約 80,000 平方メートル

以上